

なくそう核兵器 9条改憲NO! ストップ戦争準備・大增税!

今年で66回目となる、原水爆禁止国民平和進行です!

わたしたちは、1958年以来毎年、核兵器の廃絶をめざし、8月の広島・長崎にむかって全国で行進しています。被爆者の苦しみを二度と繰り返さないために、核兵器はなくすしかありません。一歩でも二歩でも、一緒に歩きましょう。

唯一の安全保障は、核兵器の廃絶!

世界の穀倉地帯ウクライナではいままロシアによる侵略戦争が続いています。世界の人々と声を合わせ、戦争の停止、ロシア軍の撤退を要求しましょう。核兵器使用の威嚇や核兵器の配備に抗議し、核兵器の廃絶を要求しましょう。

2017年7月、国連は、圧倒的多数の国の賛成で核兵器禁止条約を採択しました。条約は2021年1月に発効し、核兵器は、使用や威嚇はもちろん、つくることを持つことも、他国に持ち込むこともすべて違法となりました。

私たちは、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める署名をお願いしています。

被爆国日本から、世界へ!

核兵器を禁止、廃絶させるイニシアチブを!

日本政府は唯一の被爆国、戦争放棄の憲法を持つ国として、核兵器の廃絶と国連憲章にそった紛争の平和解決を呼びかけるべきです。

世界にノーモアヒロシマ・ナガサキ、ノーモアヒバクシャ、ピースの声を伝えましょう。

原水爆禁止 国民平和 大行進 2023



1958年から毎年、全国と広島・長崎をつないで歩いています。



原水爆禁止2023年世界大会へ集まるう

平和行進の歴史 ダイジェスト

戦争準備を止めて、平和の準備を

岸田首相は、「戦後の安全保障政策を大転換」させるといって、東アジア諸国を攻撃できる長距離ミサイル群、ミサイル防衛網、最新鋭の戦闘機、空母、宇宙やサイバー空間での戦争態勢、全土の自衛隊基地の地下壕など、大規模な戦争準備に乗り出しています。

そのために今年の国の軍事予算は、去年の5兆4千億円から一挙に10兆円超へと倍増です。

世界はいま、国連を中心に多くの国が紛争の平和解決のために動いています。日本とアジアの安全は、核や軍事では守れません。国連やアジアの圧倒的多数の国と力を合わせ、平和の世論と外交でイニシアチブを発揮するときです。戦争準備に反対し、憲法と非核平和の日本を守りましょう。

危険な原発再稼働、汚染水放出反対、被災地支援と自然エネルギーへの転換を

東電福島第一原発の事故から12年、福島ではいままも帰還困難が続き、住民の多くが故郷を奪われています。

ことし2月、岸田首相は、新たな原発建設や現在の原発の60年超の運転を認めることを決定しました。これまでの政策さえ超える原発依存への大転換です。

メルトダウンを起こした東電福島の3機の原発はデブリの処理の目途も立たず、放射能汚染水の放出には、住民からも国内外からも強い反対の声が上がっています。その上もともと原発は使用済み燃料の捨て場も解決策も持たない危険な技術です。

いま、世界の国々は地球環境と人々の命を第一に、自然エネルギーへの転換を進めています。原子カムラ・財界本位の政策をやめ、人間と環境を守るためエネルギー政策を転換させましょう。



反核・平和のねがいを「ペナントでつなごう」

平和の祈りを込めて寄贈された「折り鶴」が「平和のペナント」に!

平和行進ペナントは、長年、原水爆禁止世界大会の成功に向けて自治体首長、議長はじめ、多くの方の支持・賛同の記名・メッセージを寄せていただき、被爆地をめざす原水爆禁止国民平和行進に託されています。2022年に持続可能な社会をもとめる多くの声から、ペナントを広島に寄せられた『平和の折り鶴』を昇華(生まれ変わる)させた紙で制作しました。

全国で反核平和のねがいをつないだペナントは1万4千本超となり、8月の広島平和公園での行進集結とともにピースアピールを行いました。

ぜひ、ペナントへあなたの平和のねがいを託してください。8月広島、長崎へ届けます。

NOWAR!核兵器使うな!
2022年原水爆禁止国民平和行進
8月4日広島平和公園集結



コロナ禍の中、1万4千本を超えるペナントが全国から寄せられ、広島県実行委員会をはじめ、参加されたみなさんのご協力、ペナントをつないだピース・アピールがおこなわれました。

核兵器のない世界、日本の禁止条約参加へ、署名にご協力ください

- 1945 8 米、広島(6日)、長崎(9日)に原爆投下
- 1946 1.24 国連第1回総会、第1号決議で「原子兵器の廃棄」求める
- 1954 3.1 米、ビキニ環礁で水爆実験、第五福竜丸を含む1000隻以上の船が被災
原水爆禁止署名、全国に広がる
- 1955 8 広島で第1回原水爆禁止世界大会
- 1958 4.20 ロンドンから核兵器工場のあるオルダーマストンへ1万人平和行進(イギリス)
- 1958 6.20 第1回原水爆禁止国民平和行進
(西本あつし氏が広島から歩き出し、東京に到着するころには100万人が歓迎、参加)
- 1970 3 核不拡散条約(NPT)発効
- 1985 2.9 核兵器廃絶を求める「ヒロシマ・ナガサキからのアピール」国際署名スタート(2000年に6000万超)
- 1995 5 第5回NPT再検討会議、条約の無期限延長を決める
- 2000 5 第6回NPT再検討会議、核兵器廃絶の「明確な約束」決める
- 2005 5 第7回NPT再検討会議、核兵器廃絶・イラク反戦を結んだニューヨーク行動。日本から800余名参加
- 2010 5 第8回NPT再検討会議で「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを合意・ニューヨーク行動
国連とNPT再検討会議に署名提出
- 2011 3 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故おこる
- 2011 6 被災地連帯行進スタート
- 2015 5 第9回NPT再検討会議・ニューヨーク行動
- 2016 4 ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名(ヒバクシャ国際署名)スタート
- 2017 7.7 核兵器禁止条約採択
- 2020 10.29 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名スタート
- 2021 1.22 核兵器禁止条約が発効
- 2022 2.24 ロシアによるウクライナ侵襲
- 2022 6.8~ 核兵器禁止条約第1回締約国会議
- 2022 8.1~ 第10回NPT再検討会議
- 2023 5.19~ G7広島サミット
- 2023 7 第11回NPT再検討会議準備委員会(予定)
- 2023 11 核兵器禁止条約第2回締約国会議(予定)

